

平成25年度 前期選抜の選抜・評価方法（予定）

学校番号 8

千葉県立検見川高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

基本的な生活習慣が身についており、次のア又はイのいずれかの要件を具備する者

ア 学習成績が特に優れていること。

イ 部活動、生徒会活動、地域等のスポーツ、文化活動、その他長期にわたる継続的な活動等で優れた実績を有し、入学後も積極的な活動を行う意志があり、学習成績が優れていること。

2 選抜資料

(1)学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2)調査書	評価項目の評価を基にして数値で評価する。
(3)作文	A・B・Cの3段階で評価する。
(4)志願理由書	記載内容を基にして評価する。

3 評価項目および評価基準

(1)学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点合計を評価する。

(2)調査書

評価項目	評価基準
9教科の学習の記録	調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年の合計値を算式1で求めた値で評価する。
行動の記録	○印の個数に応じて、評価する。
特別活動の記録、部活動の記録、総合所見	①部活動等の継続的な活動では県大会で団体ベスト8・個人ベスト16以上の者、作品展等の短期的な活動では関東以上のレベルでの入賞者②生徒会本部役員や、部活動の部長を務めリーダーシップをとった者、その他長期にわたる継続的な活動等で評価されている者等を、段階に応じ点数化（評価点）して評価する。その他評価すべき点があれば、参考資料とする。

(3) 作文

評価項目	評価基準
文章量・内容・その他	検査時間は50分。字数は600字以内。総合的に評価する。A、B、Cの3段階で評価する。

(4) 志願理由書

評価項目	評価基準
志願の理由・自己アピール	評価すべき点がある場合は、参考資料とする。
特別活動についての所見	調査書の特別活動の記録等に準ずる。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

本校の「期待する生徒像」に基づき、以下の方法で選抜を行う。

5教科の得点合計によって順位をつけたとき、予定人員の150パーセント以内にある者のうち、特に問題となる点がない者について、特別活動の記録等の評価点により、まず予定人員の概ね3分の1までを入学許可候補者内定者とする。

特別活動の記録等の評価点は、次のとおりとする。

①部活動等の継続的な活動、作品展等の短期的な活動については、上限を10点とする。

②生徒会本部役員、部活動の部長、その他長期にわたる継続的な活動等で評価されている者等については、上限を10点とする。

これらを除いた者で、5教科の得点合計値、調査書中の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定の全学年の合計値（算式1を用いる。）をもとに順位をつけ、作文検査の評価、行動の記録、志願理由書の記載内容等を資料とし、総合的に判定して、予定人員に達する人員を入学許可候補者内定者とする。

下記のいずれかに該当する者を審議の対象とする。

①第3学年の国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術・家庭及び外国語の評定に2以下が複数ある者、または1がある者

②3年間の欠席が30日を超える者

③作文検査で、C評価を受けた者

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取り扱いをすることがないように十分に留意する。

5 その他

過年度生については個人面談を行う。